



# ひまわり組だより 10月号

平成29年10月20日

ときわ保育園

担当: 石井

天気に恵まれない日が続いていますが  
晴れた日には、外遊びを楽しんでいます。  
半袖では、肌寒い気候の中でも、外に出ると、  
「暑くなってきた」「汗がいちめった」と、元気に体を動かしている  
ひまわり組です。

いよいよ、待ちに待った運動会に向けての練習も  
大詰めを迎えました。練習を重ねるごとに、表情が引き締まり  
保育者が、声を掛けなくても、自分達で考え、動けることが  
多く見られるようになり、一人ひとりの意識が高まっている  
様子が伺えます。そんな中でも、失敗したことに照れてしまい  
笑いが起こったりと、和やかな雰囲気になることも、しばしばです。  
本番では、逞しい成長を、どうぞご覧ください。

さて、先日、バチ遊びを行いました。初めて、バチを  
手にすると、早く叩きたい、といった顔でウズウズした様子の  
子ども達。活動を進めいくと、楽しさが増し、目は真剣で  
輝いていました。ゆり組の  
鼓笛に対する憧れも大きくなり  
「あの大きな太鼓を叩いてみたいな」  
「O君みたいに、上手に叩いてみたい」と  
言いながら、ブロックを糸で長くつなげて  
バチに見立てて、真似して遊ぶ、かわいらしい  
姿も見られ、思わず微笑んでしまいます。  
これからも、みんなのやる気を更に  
引き出していきながら、楽しく保育していきたいです。

